

第2回 北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴う  
並行在来線石川県区間の影響軽減連絡調整会議  
結果概要

日 時 : 令和4年12月2日（金） 16:00 ~ 16:30

開催方式 : WEB会議

参加者 : 石川県 光永企画振興部長  
IRいしかわ鉄道（株） 七野代表取締役社長  
西日本旅客鉄道（株） 加藤地域まちづくり本部交通まちづくり戦略部 部長（交通）  
（独）鉄道・運輸機構 早船経営企画部長、藤原審査部長  
国土交通省総合政策局 倉石地域交通課長  
鉄 道 局 吉田鉄道局参事官（機構監督・地域調整）  
北陸信越運輸局 梁取交通政策部長

主な結果概要

- 国土交通省から北陸新幹線（金沢・敦賀間）の建設の状況及び第1回の本連絡調整会議の概要について情報共有を行った
- 石川県から、令和5年度にIRいしかわ鉄道（株）が支出する開業遅延の影響による金沢以西の延伸準備費用について、今回、新たに貨物調整金の対象とすることによる負担軽減について要請があった
- 国土交通省から、金沢以西の延伸準備費用を貨物調整金の対象経費とすることは認めるが、貨物調整金の制度上、経費を貨客按分するため全額を措置することはできないことから、残額については、（独）鉄道・運輸機構から並行在来線会社への出資制度を活用するよう提案した
- これに対し、石川県から、（独）鉄道・運輸機構の出資について、開業遅延を契機とした出資であることを踏まえ、IRいしかわ鉄道（株）の株主総会における（独）鉄道・運輸機構の議決権を制限すること等の要請があった
- 国土交通省及び（独）鉄道・運輸機構は出資にあたり、石川県の要請を受け入れることを確認した
- 議論の結果、出席者の意見が一致したため、合意文書を決定した

以 上